

京都年金一揆
9月22日(日) 13:30 ラポール京都

戦争する国づくりを許さない
緊急署名集会
9月28日(土) 14:00 教育文化センター

京都総評 第96回定期大会



つくろうジェンダー平等社会!

労働基準法の改悪反対!
人間らしく働くルールを
情勢にかかわって議案
では、「政府は『三位一
体の労働市場改革』とし
て『多様で柔軟な働き

また、「幹部請負型の
活動から脱して、『対話
と学び合い』を追求し、
仲間を増やして労働組合
の交渉力を高めるという
『要求実現の求心力で仲
間を増やす』活動をすす
めよう」と強調しました。

労働者保護法制の根幹
である労働基準法の改悪
を許さず、真に労働者保
護に資する労働基準法に
改正させる運動がとりわ

「自己責任型の働き
方」を広く広げようとい
ます。そして、こうした
『改革』を補うために労
働基準法と労働基準行政
の在り方を抜本的に見直
しする議論を急ピッチで
すすめています。その内
容は「労働基準法の画一
的な規制が柔軟な働き方
の実現を妨げている」

24秋闘から25春闘へ
運動を大きく
24年秋季年末闘争で
は、①すべての労働者・国
民の賃金・所得の大幅引
き上げ、②対話と学び合
いで組織強化。組合加入
総がかり活動、③ジェン
ダー平等宣言書の討議促
進、④労働条件要求の前
進と労働者を守る労働法
制改正、⑤公の責任を果
たさせる公共の力の拡充
と社会保障制度の改善、

⑥戦争する国づくりへの
軍備増強や大増税を許さ
ず、憲法九条のいきる社
会の実現、の6点をたた
かいの柱として取り組む
ことを提起しました。

また、重大な局面を迎
えている北陸新幹線京都
延伸計画について、「北
陸新幹線京都延伸計画の
断念を求める」特別決議
を採択し、北陸新幹線京
都延伸計画を断念させる
緊急の取り組みをすすめ
ることを提起しました。

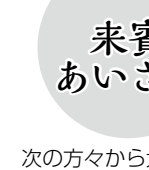
大会で採択した202
4年度運動方針、24秋季
年末闘争方針に基づい
て、単産・地域で具体化
し、運動をすすめていき
ましょう。



新社会党
京都府本部
駒井 高之 書記長



自由法曹団京都支部
幹事長・弁護士
福山 和人



来賓
あいさつ
次の方々から大会に来賓
ご挨拶をいただきました。
ありがとうございました。



日本共産党
参議院議員
倉林 明子



全労連（全国労働組合
総連合）
秋山 正臣 議長



全労協（全国労働組合
連絡協議会）
渡邊 洋 議長

京都総評は、9月7日にラポール京都で第96回定期大会を開催し、代議員、特別代
議員、役員など約140人が参加しました。大会には、5人の来賓の方にご参加
いただき、あいさつを受けました。また、京都労働局長、京都府商工労働観光部
長、京都市長、京都弁護士会会長など、多数の祝電・メッセージが寄せられました。
大会は、2024年度運動方針案などすべての議案を満場一致で採択し、新役
員を選出しました。また、大会宣言を満場の拍手で確認しました。
ジェンダー平等宣言案を提案し、来春の臨時大会にむけて大いに議論しようと
呼びかけました。

資金が上がる日本へ、
労働組合の出番
大会は、梶川議長のあ
いさつのあと、全労連・
秋山議長、全労協・渡邊
議長、日本共産党・倉林
参議院議員、新社会党・
駒井書記長、自由法曹団
・福山弁護士から激励の
あいさつを受け
ました。
運動方針案の
提案を行った柳
生事務局長は、
「賃金上がる
日本へ、労働組
合の出番」だと強調し、
「24春闘で29年ぶりに8
000円台に迫る賃上げ
を勝ち取り、私たちの取
り組みが情勢を切り拓い
てきた」「労働者主導の
賃金闘争にむけて、ブラ
ッシュアップしよう」と
呼びかけました。



提案を聞く代議員

議長あいさつ（要旨）



京都総評議長
梶川 憲

みんなが立ち上がったら、
労使関係も、政治も動かせる
め、「一緒にたたかう組合だか
らこそだ」。

京都市長選では、「お金で
はなく、市民の声が市政をつ
くる」との福山さんの呼びか
けに、「わが事、わが要求で
立ち上がった」経験をしまし
た。「考えられる全部のこと
をした」とは福祉保育労の仲
間の声です。

一人ひとりの要求・声で、
みんなが立ち上がったら、労
使関係も、政治も動かせる、
これが労働組合・労働運動の
真骨頂です。おおいに経験か
ら確信にしたいと思っています。
世論と運動に包囲され、岸
田政権が退陣します。裏金問
題が決定打ですが、それだけ
ではありません。賃上げの中
小支援も、教育・子育て、医

療や福祉、高い学費に返済が
のしかかる奨学金返済、年金
・介護も、暮らしの悲鳴を無
視した政治への大きな怒りで
す。国民に背を向ける政治へ
の不満と拒否感が、自民党政
権を覆っています。総選挙も
組上にのぼっています。自民
党政治そのものをやめさせよ
うではありませんか。

医労連の乙訓にある職場で
は、非正規労働者が増えて正
規だけの労組では過半に足り
ず、「労働者代表を選挙で」
と法人から言われた労組。そ
こで非正規も組合へと呼びか
けたら次々加入し、その数23
人、過半になりました。目こ
ろからのたたかう組合の姿
が、頼りにされていました。
「声をあげ、その声を、その
ままみんなでたたかう」労働
組合はいま、まさに出番で
す。大いに討論を呼びかけ
て、開会のご挨拶とします。



すべての争議の勝利・解決を！

労災認定と損害賠償を求めて裁判でたたかうJMITUの原告、JAL争議団JHU（被解雇者労働組合）原告、関西建設アスベスト京都訴訟の原告、公務災害の認定を求めてたたかう京都市職員の組合員、京都市の不当労働行為救済を求めてたたかう福祉保育の仲間が登壇。それぞれたたかいの現状を報告し、「勝利に向けて大きな支援を」と力強く訴えました。

また、年金引下げ違憲訴訟をたたかっていた年金者組合から「京都事業は残念だが最高裁で不当判決が出され、裁判は終結した」と引き続き、暮らせる年金実現へ運動をすすめることの決意が語られました。



発言に拍手する代議員

地区労最大の交流行事、潮干狩りを5年ぶりに開催。バス4台、170人を超える参加で好評、有意義な取り組みに。最費1500円実現のため、地区労協会の協力で実現。物価高騰、国保料値上げ、水道料金値上げ、

向町競輪場アリーナ建設計画の費用は北山エリアでの175億円の見込みから343億円に倍増。府が30年間の分割で支払う。懸念される環境悪化や道路整備などに口を閉ざし、応募した事業者に丸投げ。考える会では市6カ所での地域懇談会、市民交流会を開催。府に対して事業の見直しを求める要望書の提出と懇談。要望書にも奮闘に励まされた。

向町競輪場アリーナ建設計画の費用は北山エリアでの175億円の見込みから343億円に倍増。府が30年間の分割で支払う。懸念される環境悪化や道路整備などに口を閉ざし、応募した事業者に丸投げ。考える会では市6カ所での地域懇談会、市民交流会を開催。府に対して事業の見直しを求める要望書の提出と懇談。要望書にも奮闘に励まされた。

京丹後市にも米軍基地があり米軍関係者が暮らし、実態を市も正確に把握していない。沖田で起きた性暴力は京丹後でも起る可能性がある。土地利用規制法は基地周辺の土地取得を制限、住民監視を強化する。有事になれば真の先に攻撃を受ける。米軍基地があるが故の人権侵害。人権侵害の事実を住民に知らせるために、毎月一回の反戦スタンプアクションが実施された。11月の「いらんちゅフェスタ」を成功させる。

先制攻撃基地化した舞鶴も攻撃対象。市長や市議会では、防衛体制の維持と防衛産業基盤の強化の要望を決議。「憲法・平和ネット」で1000人以上を超える署名を市議会へ提出した。原発ゼロ京都府北部市民集会を開催。原発事故の避難計画の抜本的見直しを求めて市議会に請願した。中学校給食の無償化がスタート。議会質問は否決されたが、住民要求実現に地協が大きな役割を果たしている。



大会の最後は団結ガンパロー

職場への影響を調査し要求課題に年金制度を安心して暮らせる

物価高に見合った賃金獲得のために議論し奮闘。思うような回答はないが年末に向けても春闘課題獲得に奮闘したい。組織拡大では労働相談から労働組合を結成することができたが、仲間が退任してしまいがち。定期大会や学習会に組合員が集まらない状況。検討を重ねる。今後の少人数制の分散会を実施。そうすると自分の言いたいこと話せる。職場で話したいこと組合員を集めていきたい。

物価上昇が見合った賃金獲得のために議論し奮闘。思うような回答はないが年末に向けても春闘課題獲得に奮闘したい。組織拡大では労働相談から労働組合を結成することができたが、仲間が退任してしまいがち。定期大会や学習会に組合員が集まらない状況。検討を重ねる。今後の少人数制の分散会を実施。そうすると自分の言いたいこと話せる。職場で話したいこと組合員を集めていきたい。

「ベアがとれる春闘だと構えてたたかった」

長時間過密労働の是正が必要

運動を力に「新担い手」法成立

反戦スタンディングアピール行動を実施

対話と学び合いで仲間を増やし、力を合わせて、要求前進！

30年前に創産しなかったKBSを市民の力を得て、組合が放送の灯を守った。KBS労組は2つの賞を頂き、組合として大変光栄。春闘では社員要求17項目。構内スタッフ18項目が実現し、バブ、一時金過去最高、最低賃金、初任給増が実現した。非正規スタッフと社員の基本給格差は正のために諦めないたたかいをし、3・7％アップを勝ち取った。

公契約条例の漫画で意見があれば出して欲しい。雑誌廃業の状況で、大手はデジタル化で好況。京都の出版会社は中少で、書籍中心で電子化の中で難しい転換期。出版労連の京都では、少高齢化が進んでいる。国民春闘の国民をやめてほしい。世界的に「国民」という言葉は右翼的、排外的な響きのニュアンスで語られている。京都春闘昇進に奮闘する。

郵政事業の厳しい状況で、秋には郵便の値上げが予定されている。今年の春闘で非正規労働者の賃上げは無かった。郵政の最良では生活できないことを要求書として提出。26年を目標に新しい人事制度で、定期昇給の見直し、地域基幹職の1・2級と一般職の統合、昇格人事、扶養手当などの全面的な見直しを許さないたたかいを通じて要求前進に奮闘する。

ライドシェア反対宣伝行動として、自交総連だけでは、全自交、私鉄連、個人タクシの協同組合とも広く、働く仲間として市民や行政に交渉を実施していく。

ライドシェアは絶対反対



議案は満場一致で採択

議案の審議・討論では、28人が発言しました。24春闘で粘り強く交渉を重ねて要求実現した経験、1万7000円台の賃上げを獲得をはじめ8支部が1万円以上の回答を引き出した24春闘のたたかい、あきらめず粘り強い交渉で休憩時間の延長を実現した経験、たたかう組合として信頼を得て組合員を増やした経験、官民一体になった賃上げの取り組みの経験、地域要求を大事にした取り組みなど、豊かな活動の経験とたたかう決意があらわれていました。

お昼休みには、争議団・争議組合・争議当事者が一堂に登壇したたたかいの経過と支援を訴え、大きな拍手で激励しました。大会は、北陸新幹線京都延伸計画についての特別決議を採択し、中止・断念を求めて取り組みをすすめることを確認しました。

地域間格差をなくせ

来年度が定員削減の策定年。この間、中止を求めたたたかい、10％の削減率を5％にできた。地域手当が大きな賃金格差として付いているが、率が高くなる所がある。地域間格差を無くせと目直しに当たった。賃下げはやるなどという運動をすすめてきた。議会への陳情や近畿の人事院へ交渉を実施していく。

24春闘は、昨年を上回るベアをめざし闘争を展開した。働くものの生活の維持と向上を掲げ、粘り強い交渉を実施した。東海高熱支部が1万7000円台を獲得し、8支部が1万円以上の回答を引き出した。地本全体では加重平均1万円を超えた。一時金闘争では、2・17ヶ月となり一定回復したが、企業間

宣伝している。ライドシェアがすすむと安心安全が守られず、また、労働制の破壊が起こる。そして公共交通機関が無くなってしまふ。ライドシェアは需要が多い時は料金を5割まで上げられる。昨年を上回るベアをめざして奮闘

宣民で賃上運動に加わる必要性を教えてくれた。市職員の賃金規定にあたる市立病院で、経営難を理由に賃上げを行わなかった。ジェンダー平等の課題で、子育て介護など当事者の声を聞える化」した。宣言の「ジェンダー差別の一端

格差は広がっている。25春闘の準備をしている。当事者の声を「見える化」

宣民で賃上運動に加わる必要性を教えてくれた。市職員の賃金規定にあたる市立病院で、経営難を理由に賃上げを行わなかった。ジェンダー平等の課題で、子育て介護など当事者の声を聞える化」した。宣言の「ジェンダー差別の一端

宣民で賃上運動に加わる必要性を教えてくれた。市職員の賃金規定にあたる市立病院で、経営難を理由に賃上げを行わなかった。ジェンダー平等の課題で、子育て介護など当事者の声を聞える化」した。宣言の「ジェンダー差別の一端

宣民で賃上運動に加わる必要性を教えてくれた。市職員の賃金規定にあたる市立病院で、経営難を理由に賃上げを行わなかった。ジェンダー平等の課題で、子育て介護など当事者の声を聞える化」した。宣言の「ジェンダー差別の一端

宣民で賃上運動に加わる必要性を教えてくれた。市職員の賃金規定にあたる市立病院で、経営難を理由に賃上げを行わなかった。ジェンダー平等の課題で、子育て介護など当事者の声を聞える化」した。宣言の「ジェンダー差別の一端

新旧役員一覧

憲	京教組	常 任 幹 事	永戸 有子	京都自治労連
真人	全国一般		中村 知彦	京都自治労連
正美	福知山地労協		福水 隆	化学一般
希子	女性部		藤村 稔治	京都放送労組
宏之	京教組		藤原 敏秀	自立労連
功	京都自治労連		矢野 芳彦	京都国公
宏典	京建労		山本 和夫	年金者組合
五郎	J MITU		北村 弘司	宇城久地区労
勝	福祉保育労		田中 裕史	全印総連
剛志	京都医労連		都 利一	郵政ユニオン
修平	京建労	会 計 監 査		
広光	京都自治労連			
真也	全国一般			
晃之	合同繊維	顧 問	岩橋 祐治	いのちと健康 京都センター 事務局長
史彦	北上地区労			
孝男	建交労	【退任役員】		
貴恵	J MITU	副 議 長	酒井 仁巳	京建労
洋志	私教連		安東 陽一	国労京滋
重光	京都医労連		坂田 政春	京都医労連
茂樹	綴喜地労協		竹村 義明	京都自治労連
憲子	福祉保育労		谷本 樹保	福祉保育労
尚子	女性部		早田 武彦	建交労
		会 計 監 査	森川 佳奈	全印総連



ジェンダー平等宣言案を提案する
上野事務局次長

京都総評ジェンダー平等推進部会は、「京都総評ジェンダー平等宣言案」を提案しました。それぞれの組織や職場でこの宣言を学び、大いに議論して、あらためて春の臨時大会での採択をめざします。

京都総評ジェンダー平等推進部会が行った実態調査アンケートでは、ジェンダー平等の課題についての単産・単組の取り組みの工夫、活動上の悩みについてのリアルな声が寄せられました。

家庭でのケアとの関わりでは「女性だけでなく男性も介護を理由に役員を退いた人もいます」との声もあります。活動上の悩みについて、多くの組織で担い手不足や次世代継承の課題があげられ、続いて「組合活動と家庭との両立の困難性」につ

いて多くあります。看護や介護、保育などのケア労働は、家庭内で女性が担うべきとされてきた「女性労働」として軽視され、低賃金に抑えられている実態があります。家計補助として位置付けられてきた非正規雇用労働者も女性が多く担っています。

家父長制を存続させ、新自由主義のもとで労働者を孤立、分断させ自己責任に追いやられ、ジェンダー差別を助長するかたちで搾取を強めてきた資本主義社会の構造に向き

『差別の一端を担ってきた』とある箇所については、私たち自身が差別を内面化してきたことを直視してその反省を込めて『担ってきた』としては

「育児や介護に関する要求も『子育てや介護をしていると組合の活動に参加しづらい、できない』のが当たり前になってきているなか、当事者同士を繋ぎ、体験をふまえて話し合う場をつくるなかで要求のブラッシュアップになっている」

「ジェンダー平等宣言案はとても良い。しかし『差別の一端を担ってきた』とある箇所については、私たち自身が差別を内面化してきたことを直視してその反省を込めて『担ってきた』としては

宣言案
(全文)は
こちらから▼

日常のひとコマ

戦争プロパガンダ

戦時中の戦意高揚のポスター。国民を戦争に駆り立てる「戦争プロパガンダ」。つい80年前の出来事。再びこんなことが起こらないように頑張らねば。(写真は平和のための京都の戦争展の展示より)

あなたのパシャ写真募集中！

【応募方法】①画像1枚、②タイトル、③コメント100〜2000字程度、④お名前(掲載はペンネーム可)、⑤所属、⑥プレゼントの送り先を書いて、京都総評までメールでお送りください。掲載された方には図書カード(1000円分)を贈呈します。

ジェンダー平等宣言案を討議しよう

9月7日の京都総評第96回定期大会で、京都総評ジェンダー平等推進部会は、「京都総評ジェンダー平等宣言案」を提案しました。それぞれの組織や職場でこの宣言を学び、大いに議論して、あらためて春の臨時大会での採択をめざします。

市民との共同を実現、歴史的な教訓に

福知山市長選挙において過去の選挙戦では考えられなかった市民との共同を実現、歴史的な教訓になった。反共攻撃による動揺もあったが、民主市政の会とは違うチャンネルで市民との協力・共同の足がかりができた。市政変革と市民要求実現に向けてさらに共同をすすめていきたい。



福知山地労協
浅田 博
代議員



京都自治労連
(宇治市職労) 福田 洋祐
代議員

最も跳ね返したいのは
現業職員削減

市長のもとで職員への攻撃が強まっている。最も跳ね返したいのは現業職員の削減。清掃職場が直営であるために能登平島地震の支援に宇治市の収集業務を維持させながらパッカー車を派遣し現地支援にあたれた。10年前の南部豪雨災害には給食調理員が手づくりの食事を提供。小学校給食の



福祉保育労
澤井 憲子
代議員

国と自治体の公的責任放棄を許さずたたかい抜く

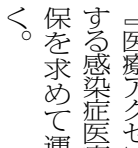
学童保育児童館闘争の支援に感謝する。福祉職員の処遇に国や自治体は関与・支配する場面は多く公契約だ。国と自治体の公的責任放棄を許さずたたかい抜く。京都市の



京都医労連
塩見 正
代議員

感染症から府民の命守るには圧倒的に人手不足

医療・介護現場では新



京都医労連
塩見 正
代議員

感染症から府民の命守るには圧倒的に人手不足

医療・介護現場では新

大会宣言

今大会は、24春闘で「譲れない要求」の実現に向け、労働組合の多様な力を発揮し、民間では29年ぶりの8,000円台に迫る賃上げや最賃の全国加重平均51円引き上げ、人勤のプラス改定など、多くの前進を勝ちとったもとの開催となりました。

京都の最賃改定は、目安通りにとどまりましたが、1万筆を超える署名を提出し、答申には、私たちが求めた中小企業支援強化への文言を盛り込ませることが出来ました。これらのたたかひの到達を確信に、さらに運動を前進させましょう。

25春闘に向けて、「すべての労働者・国民の賃金・所得の大幅引き上げ」をめざし、民間と公務の共闘で、賃上げの好循環実現へ向け総がかりで奮闘しましょう。そして、直ちに最賃1,500円、物価高騰を上回る大幅賃上げで生活を改善させましょう。

国や自治体による中小企業支援策の強化と公契約条例の制定で全労働者の賃金底上げを実現し、個人消費の活性化で、地域経済を再生しましょう。

労働基準法の抜本的改悪に反対し、安定した雇用と均等待遇実現、人間らしく生活できるルールをつくりましょう。すべての争議の勝利解決をめざしましょう。財界は、人手不足対策と喧伝し「三位一体の労働市場改革」によるリスキングや労働移動などで不安定雇用を拡大しようとしています。しかし、これは地域と暮らしを支えてきた経済や、ものづくりの技術継承を破壊します。そこに労働者の誇りと暮らしへの視点はなく、だれもが人間らしく生活できる道への逆行であり許すわけにはいきません。

紙の保険証廃止や原発再稼働・新增設、北陸新幹線京都延伸、大阪関西万博など、国民不在の政治が横行しています。「公共」の力の再生、暮らしを年金の実現などいのかと暮らしを最優先にする政治をつくりましょう。

裏金まみれの自民党政治は、「戦争する国づくり」にむけて大軍拡と増税へ暴走しています。こうした暴走政治への怒りの世論の広がりと運動が、岸田首相を退陣に迫り込みました。さらに市民と野党の共同を広げて、憲法改悪を狙う自民党政治を終わらせましょう。

本大会で、ジェンダー平等宣言(案)の討議を呼びかけました。討議を通じ、男女格差を是正し、一人ひとりが尊重される労働組合活動を意識して、職場と社会を変えていきましょう。

今、世界で労働組合が注目されています。労働組合が職場と社会を変える「希望」であることを全労働者に知らせ、「対話と学び合い」と「要求の求心力で仲間を増やす」ことを重点において、組織を強く大きくしましょう。

以上、宣言します。

2024年9月7日

京都地方労働組合総評議会 第96回定期大会

京都総評	吉岡 勝
------	------